

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.11.19-11.30

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

日揮が建設を計画しているインド・チュンナイでの「チュンナイ総合工業団地」=完成イメージ



CHINA

11月19日(月)
中国・タイ、生産同比率
ソディック/放電加工機
ソディックは、放電加工機の中国とタイでの生産比率を2014年3月期に同等にする。タイと中国の蘇州、廈門で月産100台ずつを、蘇州を50台にして、タイを150台に引き上げる。(7面)

中国・香港の商習慣に対応
パシフィック/中小向けERP
パシフィックビジネスコンサルティングは、米マイクロソフトの中堅・中小企業向けERPを2013年3月に発売。日本・中国・香港の商習慣に合わせた機能を追加し、各国の言語で提供。(9面)

ジャーから調達する2013年1-3月期の鉄鉱石価格は、約3年ぶりの安値水準となる見通し。1トン当たり105%前後。中国、欧州の需要が弱い。(1面)

11月20日(火)
奇瑞・ジャガーが合併工場
年産13万台/常熟市
中国・奇瑞汽車と、印タタ・モーターズ傘下のジャガー・ランドローバーは、江蘇省常熟市で折半出資の合併工場の建設に着手した。年産能力は13万台。中国紙が報じた。(時事=2面)

河西工業、日米中に開発拠点
現地顧客の近接地/ニース
河西工業は、設計開発を従来の日本1極体制から日本・米・中国の3極体制に移行する。現地顧客の近接地に開発拠点を置くことで、ニースに迅速に対応できる開発体制を構築する。(5面)

11月23日(金)
神鋼、中国・韓国で受注
LNG設備/世界需要旺盛
神戸製鋼所は中国・韓国でLNG受け入れ基地の主要設備であるLNG気化器を相次ぎ受注した。火力発電の主要材料のLNGの需要は世界的に旺盛。東南アジアなどでの受注拡大を狙う。(1面)

河西工業は、設計開発を従来の日本1極体制から日本・米・中国の3極体制に移行する。現地顧客の近接地に開発拠点を置くことで、ニースに迅速に対応できる開発体制を構築する。(5面)

安川電機、瀋陽工場に開発拠点
モーター関連製品/中国オリジナルも
安川電機は、サーボモーター・サーボアンプを製造する遼寧省瀋陽市の工場内に、新たに開発センターを設置した。開発スタッフは100人規模へと増やす。中国向けオリジナル製品開発も。(6面)

日系企業 - 中国戦略変わりなし
成長市場に重点投資
逆境下でも成長市場の中国に対する日

11月21日(水)
鉄鉱石、3年ぶり安値
トン105%前/中国・欧州鈍化
国内大手鉄鋼メーカーが、海外資源メ

11月22日(木)
昭和電工、海外で生産
二次電池部材/中国・米国の候補
昭和電工は、電気自動車などに使う高性能リチウムイオン二次電池部材を海外で生産する検討を始めた。負極材の海外生産は、米国と中国に持つ黒鉛電極の生産拠点を候補地とする。(1面)

大連で異形磨棒鋼を生産
MTK・豊田通商/THK向け
エム・ティ・ケーと豊田通商は、中国で異形磨棒鋼を生産する。大連市に設立した磨棒鋼製造販売会社の工場が2013年2月に操業。自動車内機器最大手のTHKの現地工場に供給する。(10面)

中国に対する直接投資

10(億円) (%)
14
12
10
8
6
4
2
0
-2
-4
-6
-8
-10
-12

前年同月比(右目盛り)(%)

4 5 6 7 8 9 10月

出典：中国商務省

ASIA

11月19日(月)
タイで4輪車用クラッチ生産
FCC/年産52万8000台
エフ・シー・シーは、タイ・チョンブリ県の工場敷地に4輪車用クラッチの工場棟を建設、2013年2月に稼働する。年産能力52万8000台。日本で生産していた一部を現地生産に。(6面)

インドネシア工場を拡張
ユニプレス/「ダットサン」部品増産
ユニプレスは、日産自動車の「ダットサン」ブランドの車体用プレス部品の受注に対応する。インドネシアの工場建屋を拡張、新たに2000と600のプレス機を導入。(6面)

韓国首位、2305人
中国は4分の3に/工作機械見本市
日本国際工作機械見本市の海外の国・地域別来場者は、首位が韓国の2305人、前回(2年前)から305人増。2位の台湾は352人増の2103人。中国は3位で353人減の954人と約4分の3。(7面)

タイゼン・アソシエーション加盟11社

国籍	社名
日本	NTTドコモ、パナソニック、NEC
韓国	サムスン電子、SKテレコム
中国	ファーウェイ
米国	インテル、スプリント・ネクステル
イギリス	ボーダフォン
フランス	フランステレコム(オレンジ)
スペイン	テレフォニカ

ドコモ、「Tizen」に注目
サムスン・インテル主導のスマホOS
韓国サムスン電子と米インテルが、開発を主導するスマホ向けOS「Tizen」に日本の通信事業者が注目。NTTドコモは、ソフト流通の仕組みを提言。アンドロイド頼りの打破を狙う。(11面)

11月22日(木)
カンボジアに熱視線
日系相次ぎ進出/インフラに課題
日系企業が「チャイナプラスワン」の候補としてカンボジアへの関心を高めている。域内での原則関税撤廃を目指すなど経済活動が盛ん。ただ、電力など社会基盤に課題は残る。(深層断面=30面)

シャープ、鴻海との交渉停滞
IGZOパネルの搭載見送り
シャープは、検討してきた台湾・鴻海精密工業との中小型液晶パネルでの協業について、交渉が停滞していることを明らかにした。IGZO液晶パネルの業務用モニター搭載を見送った。(3面)

電気工事、ミャンマー・印に照準
日系製造業の工場進出支援
電気工事会社が、海外事業を拡大する。きんてんはミャンマーに駐在員事務所。インドで受注活動。住友電設は海外売上高が初めて300億円に達しそうだ。背景に日系製造業の工場進出。(15面)

JIMTOF 海外来場者数の比較

国・地域	今年(2012年)	前年(2010年)
1. 韓国	2305	1. 韓国 2000
2. 台湾	2103	2. 台湾 1751
3. 中国	954	3. 中国 1307
4. タイ	421	4. タイ 342
5. ドイツ	345	5. インド 235
6. 米国	232	6. シンガポール 221
7. インド	228	7. 香港 220
8. インドネシア	192	8. ドイツ 170
9. マレーシア	179	9. 米国 165
10. シンガポール	163	10. マレーシア 147
その他	1227	その他 1070
計	8347	計 7628

11月20日(火)
電通国際、東南ア拠点を増設
インドネシア・タイ/日系にクラウド
電通国際情報サービスは、インドネシアとタイに営業拠点を2012年度に開設する。現地進出の日系企業にソフトやクラウドサービスを提供。本社と連携した製品開発などを支援する。(9面)

電通国際情報サービスの主な海外拠点

● 既設の拠点
■ 拠点を新設する国

11月21日(水)
損保、収益・リスク対策両立
タイ洪水1年/現地ニース拡大
タイ洪水から1年。損害保険会社が対策強化。日系企業の現地ビジネスの停滞懸念は一変し、進出や追加の設備投資が相次いでいる。損保は収益基盤の確立とリスク分散の両立を狙う。(1面)

タダノ、タイに2工場建設
カーゴクレーン/年2000台
タダノは、タイでトラック荷装型のカーゴクレーン生産を拡大する。2013年6月に立ち上げるタイ新工場に加え、2015年度にタイ第2工場を建設する。2018年度は2000台を目指す。(9面)

LED標準化、アジアで支援
ニースで規格提案/照明器具工業会
日本照明器具工業会は、アジアにLED照明器具の標準化支援事業に乗り出した。価格や性能のニーズを調査、各国の実情に合った規格や認証制度を提案。日本製品の輸出促進につなげる。(13面)

11月23日(金)
王子HD、東南ア・南米に照準
中期計画/売上高1兆4000億円
王子HDが中期経営通し。2015年度に売上高1兆4000億円(12年度見込みは1兆2600億円)、営業利益900億円(同580億円)。海外は南米や東南アジアなどを重点地域に位置付けて事業展開。(7面)

11月26日(月)
デジカム1億台下回る
来年/キヤノン首位、サムスン4位
デジタカメラの2013年出荷が1億台下回る。7.2%減の9382万台。キヤノンがシェア18%で首位。ニコン18%、ソニー14%、韓国サムスン電子13%。台湾デジタイムリサーチが見通し。(11面)

系企業の投資意欲は変わらない。事業戦略を見直す例は限定的。ただ、足元では中国関連ビジネスの不振が業績に影。手探りの状況が続く。(深層断面=18面)

11月26日(月)
ワイエムジー、広州に営業拠点
ワイエムジー/自動化設備
ワイエムジーは、広州市に営業子会社を設立。現地の日系商社を通じて日系の自動車、建機関連企業に、ガントリーローダーやロボットシステムなど加工設備周辺に自動化設備を販売。(9面)

11月27日(火)
社会保障協定、中国と締結課題
二重払い防ぐ
政府が、社会保障協定の締結を推し進めている。海外で働く日本人が国内と赴任先で公的年金保険料を二重に支払うことを防止する。政府は14カ国と締結しているが、中国とは交渉中。(2面)

クボタ、無錫に新工場
ディーゼル/年9万7000台
クボタは、無錫市に農業機械や建設機械に搭載する立型ディーゼルエンジンの新工場。総額43億円投資。2014年7月に量産を始め、18年には年9万7000台のエンジンを生産する。(6面)

丸井の衣類、日本で各店へ配送
ムービング/中国で生産・集荷
ムービングは、中国で現地生産した衣類などのファッション商品を集荷して日本に送り、各店舗へ配送する一貫物流

11月27日(火)
旭有機材、インドに鋳造材工場
月産能力4000ト
旭有機材工業は、インドで自動車エンジン生産などに使う鋳造材料のレジコンコートサンド(RCS)工場を新設する。現地企業のモディラバ-合弁会社を設立する。月産能力4000ト。(11面)

日韓複合輸送、最速3日
運賃5分の1/商船三井フェリー
商船三井フェリーは、トレーラーとRO-RO船を組み合わせる韓国への複合一貫輸送を強化。日本から最速3日の新サービスを開始。航空貨物並みスピード。運賃は航空貨物の5分の1。(17面)

11月28日(水)
再生エネ・バイオ・医療に重点
タイ/投資促進策を転換
タイ投資委員会は、投資促進策を大幅に見直す。ソーラー別制度を改め、再生可能エネルギーやバイオ、医療など付加価値の高い産業別の恩典に切り替える。日系企業に注目されそうだ。(3面)

日揮、アジアの都市開発攻勢
まずインドに工業団地
日揮は、アジアでの都市インフラ事業で攻勢をかける。今後の都市開発が見込める中国、インドネシア、インドの3カ国を重点市場に。計画策定や投資、運営。インドに工業団地。(9面)

ヨコオ、マレーシア一貫生産
回路検査用コネクタ部
ヨコオは、2013年中にマレーシア工場で、高性能・高性能の回路検査用コネクタ関連部品の一貫生産を始める。ハイエンド品は現地で一貫生産体制を構築し、コスト競争力を高める。(11面)

自治体、水インフラ輸出加速
北九州市/東京都/横浜市
自治体がアジアで水インフラ支援事業を推進。北九州市は共同でインドネシアで下水道整備計画を策定するための調査。東京都と横浜市はタイやベトナムの水道公社と人材育成。(18面)

11月29日(木)
東芝キャリア、タイで技術相談
業務用空調機/需要地の近く
東芝キャリアは、業務用空調機の技術相談に応じるカスタマーセンターをタイに2013年春に設置する。現在は日本に対応、インドやインドネシアなどのアジアで顧客対応。(7面)

11月30日(金)
セラ射出成形、東南ア展開
アドバネクス/光ケーブル部品
アドバネクスは、セラミックスの射出成形事業を強化する。完全子会社の第一

2013年から始める。親会社・丸井の現地法人と現地の物流企業と協力。(17面)

11月28日(水)
センサーなど中国で生産倍増
パナソニックデバイスSUNX
パナソニックデバイスSUNXは、2015年までに中国でセンサーやコントローラーなど制御機器の生産額を2倍の年150億円に引き上げる。社会インフラ関連を中心に設備投資を続ける。(11面)

11月29日(木)
中国・インドで内視鏡を拡販
オリンパス/普及価格帯
オリンパスは、中国とインドで内視鏡の拡販と医師向け研修施設の建設を進める。インド中心に発売している普及価格帯の新製品向け消化器内視鏡システム中国でも販売する。(11面)

11月30日(金)
日軽金、鉄道アルミ部品合弁
鉄道客車・電車/地下鉄/長春市
日本軽金属ホールディングスは、グループ企業の日軽金アクトが中国に鉄道用アルミ部品の合弁会社を吉林省長春市に設立した。鉄道客車、電車、地下鉄など輸送設備用のアルミ部品。(12面)

TELOP
中国の訪日33%減、7万1000人
10月/ただちに好転せず(19日13面)
不二越、省エネ型油圧ユニット
中・米に投入(20日6面)
ジャスコ黄島SC、全館営業再開
イオン(20日17面)
日本の対中国投資32%減
10月/中国商務省(時事=21日2面)
マックスバリュ中部がスーパー
蘇州/イオンと合弁(21日2面)
電動ポンプ、中国で生産
ミクニ(21日5面)
日新、上海合弁を子会社化
総合物流業(21日19面)

タイ 12年中
ベトナム 13年度中
シンガポール 11年

TELOP
インド日新株を追加取得
フォワーディング強化(19日13面)
三菱自、プロトンと提携拡大断念
マレーシア大手(20日2面)
「CB500」タイで生産
ホンダ/年20万台(20日5面)
大韓油化からEO製造設備受注
東洋エンジ(20日7面)
台湾システムと代理店契約
ソフトバンク・テクノ(20日9面)
ハンシン、バンコクに工場
金属・樹脂部品/来年7月(20日23面)
米メルク、アジア・新興国で採用
日本式リダー育成(21日3面)
日中韓FTA、交渉開始へ
来年早々、初会合(時事=21日3面)
タイに鍛造部品工場
マテック/車向け200万台(21日5面)
韓国・水質還元センターが採用
三菱レイヨン/水処理膜(21日13面)
中国でパン生地製造
太陽化学(21日19面)
味の素、タイ冷食工場を再開
23-2品目に集約(21日19面)
韓国・情報情報機関と提携
みずほコーポ銀(21日21面)
訪韓外国人、初の1000万人突破
「韓流」/ウォン安(22日3面)
東急電鉄、ベトナムで起工式
大型マンション(22日3面)
台湾製エンドミル研磨機発売
コトブキ(22日7面)
韓国で顧客分析クラウド
NEC(22日9面)
アジア4通貨外国送金開始
横浜銀行(22日28面)

今回は -
10日(月)は新聞休刊日ですので、「中国・アジアダイジェスト」面の今回は17日(月)に掲載します。

中国株指標のETFを上場
東証(21日21面)
4カ月連続、貿易赤字
対中輸出11%減(22日3面)
ユタカ技研、中国生産正常化
駆動系・排気系部品(22日5面)
上海に技術支援拠点
帝人/アラミド繊維製品(22日10面)
中国で医療・健康関連事業拡大
イーピーエス(22日11面)
珪藻土の壁材を増産
ワンワイル/アモイ工場に新設備(23日1面)
中国株・ETFに投資
みずほ投信(27日21面)
日航、中国線10月33%減
6万8311人(28日3面)
中国保険企業に出資
東京海上HD(28日23面)
中国輸出、10月7割減
国内乗用車5社(30日5面)

ひと
残業・休日出勤が増えた
大泉製作所社長の久保田達夫さんは「中国で日本製家電や自動車の販売が落ち、サミスタ需要も減った」と悔しそう。顧客が多品種少量注文にシフト。「中国工場で残業・休日出勤が増え労働費が大幅に増加」。対策として、4700万円の省力化投資に踏み切る。(22日=8面)

高成長を前提にできない
「中国景気の先行きは分からないというのが本音」と、いすゞ自動車社長の細井行さん。「当社も影響を受けるだろう」。中国を商用車の部品供給拠点と位置付ける戦略に変わらない。ただ「今までのような高成長を前提に中期計画を練ることはない」。(30日=5面)

印刷、台湾に製造委託
日本フォトケミカル(26日9面)
台湾の産者と協定
名古屋大/就業体験(27日3面)
THK、印に直動案内の現法
ボールネジなども(27日6面)
日立、ミャンマー支店開設
インフラ/白物家電(27日9面)
旭化成せんい、タイで一括提案
紙おむつ材料(27日11面)
タイ無税輸出枠2%増、53万5200ト
酸洗鋼板(27日11面)
日立、ミャンマー支店開設
インフラ/白物家電(27日9面)
インドネシアで2輪車ローン
ジャックス(27日21面)
ベンガルルに支店
三菱東京UFJ銀行(27日21面)
タイ、完全電子化
労働許可証・就労ビザ申請(28日1面)
インドネシアで水処理提案事業
オルガノが再参入(28日18面)
住友化学、韓国で増産へ
スマホ用タッチパネル(29日10面)
韓国・ソウルが3年連続1位
年末年始/JTB(29日13面)
三重県産食品の輸出で研究会
中小機構中部/法・文化・商慣習(29日35面)
近畿経産局・ベトナム商工省調印
経済交流促進(29日35面)
LED照明の専用ショールーム
遠藤照明/印・タイ(30日9面)
アジア生活実態写真もとに紹介
共同通信社(30日17面)
マレーシア向け直行信載
郵船ロジスティクス(30日17面)

ひと
設備投資が続く東南ア
「国内市場の大きな成長は期待できない」と栗田工業社長の中井稔さん。超純水の製造装置を半導体工場などに提供するが、事業環境が悪化。「中国は少しギクシャクしているが、タイやマレーシア、インドネシアなど東南アジアは設備投資が続いている」。(21日=13面)

アジアのニーズに合わせて
「LED照明器具の世界市場は、黎明期から成長期に移行」と、日本照明器具工業会専務理事の藤田正典さん。特に期待するのがアジア。アジアでLED照明の標準化支援に取り組み、「経済力などを踏まえて現地へのニーズに即した製品を普及させる」が目標だ。(30日=13面)